

2年ファインアート科版画専攻

版画講座

担当教員 今井圭介

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2021/4/17(土)-2021/7/10(土)

11:10-12:40

授業内容

始めに木版画や銅版画など様々な版画について実際の作品や版をみたり画像を通じたりしながら紹介していきます。その後、浮世絵版画や日本の近・現代の版画を中心にしてみています。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月17日	土	○	作品鑑賞と版画について			
2	4月24日	土	○	版画技法の流れ（木版画・銅版画）			
3	5月8日	土	○	版画技法の流れ（石版画・スクリーンプリント）			
4	5月15日	土	○	浮世絵版画（1）			
5	5月22日	土	○	浮世絵版画（2）			
6	5月29日	土	○	司馬江漢と腐食銅版画			
7	6月5日	土	○	幕末から明治期の版画（1）			
8	6月12日	土	○	幕末から明治期の版画（2）			
9	6月19日	土	○	日本近代版画の出発点			
10	6月26日	土	○	「月映」とその仲間たち			
11	7月3日	土	○	現代版画と東京国際版画ビエンナーレ			
12	7月10日	土	○	時代の寵児 池田満寿夫の世界			

学習目標

「版画」という言葉は明治の終わり頃につくられた造語ですが、それは版による画（え）を意味し、版の表現を強く意識したものでした。そうした版画についてルーツをたどりながら理解を深めることを目標にします。

予習・準備物

授業内容を事前に確認し、ネットや書籍などであらかじめ予習をしてください。また、美術館や博物館などでどのような展示が行われているかチェックし、積極的に利用してください。

注意事項

講義で気になったり興味をひかれたことは自身でさらに研究をするように心がけましょう

評価方法

授業態度 及びレポート

2.3年 ファインアート科版画専攻

版画概論

担当教員 天野純治

受講アトリエ【501】 修得単位：1単位

2021/4/15(木)-2021/7/15(木)

11:10-12:40

授業内容

現代美術作品、現代版画作品の鑑賞。ポップアート以降、現在に至るまでの様々な作品の鑑賞を通してその作品の魅力とコンセプトの研究を行い現代版表現を考える。

自身の作品をより理解し、制作の可能性を拡げることを目的に、個々の作品のプレゼンテーションを行う。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木	○	授業説明(版表現について)作品鑑賞		実技カリキュラム	
2	4月22日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
3	5月20日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
4	5月27日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
5	6月3日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	
6	6月10日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
7	6月17日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
8	6月24日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
9	7月1日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
10	7月8日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
11	7月15日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	

学習目標

この授業では現代版画とは何かを考えることを目標とします。

現代版画や現代美術について多くの作品を鑑賞し様々な作品が持つ魅力やコンセプトを知って行きます。それら作品の変遷、現代美術史に理解を深めることから個々の制作の可能性を拡げることを目標とします。

予習・準備物

各自、日常的に展覧会(画廊、美術館)を多く見ることから客観性を意識し、作品の持つ考え(コンセプト)に対して考察を行う。

注意事項

積極性を持って授業に参加してください。

評価方法

授業での積極性。自身の作品のプレゼンテーション、および研究発表。

2年 ファインアート科

現代美術演習A

担当教員 山本 晶

受講アトリエ [501] 修得単位： 単位

2021/4/13(火)-2021/6/15(火)

9:30-12:40

授業内容

発想から表現へ、どのようなアプローチをすればいいのかを実践を通じて探ります。美術の様々な表現方法を分析しテーマに対してどのように実践をするか演習します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	火	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	デッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさを用意）・画板
2	4月20日	火	○	演習I：自己と表現		実技カリキュラム	1年次に制作した作品1点
3	5月11日	火	○	演習II：人の考え		実技カリキュラム	
4	5月18日	火	○	演習III-I：描かれるもの		実技カリキュラム	支持体になる物質・描画材
5	5月25日	火	○	演習IV：色について		実技カリキュラム	水彩絵具・複数の石膏像
6	6月1日	火	○	演習V：破壊と再構成の自画像		実技カリキュラム	雑誌・本・ポスター等持参
7	6月8日	火	○	演習VI：拡張する絵画		実技カリキュラム	水彩紙（B2）・画材・貸し出しカルトン
8	6月15日	火	○	講評		実技カリキュラム	

学習目標

より一層多様化する美術表現に対する理解力を身につける。

予習・準備物

オリエンテーション（初日）は自宅にある画材や道具を用意しておいてください。各授業の最後に次回準備するものをお伝えします。

注意事項

評価方法

制作姿勢・作品・出席による採点

2年 ファインアート科版画専攻

シルクスクリーン2

担当教員 東樋口徹

受講アトリエ [402、工房] 修得単位： 単位

2021/4/12(月)-2021/4/26(月)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

基本的な水性インクで紙に刷る4版4色を使った作品（A4/21cm×29.7cm）を一点（紙4枚程度）、5版以上を使った作品（A3/29.7cm×42cm）を一点（紙8枚程度）制作。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	月		日本語	○	ガイダンス、技法説明	PCを使用したフィルム作成説明
2	4月13日	火		現代美術演習A	○	技法説明	
3	4月14日	水	○	製版説明	○	刷り方説明	
4	4月15日	木		版画概論		制作	
5	4月16日	金		日本語	○	色々な刷り方説明	
6	4月17日	土		フランス語2 版画講座		制作	
7	4月18日	日					
8	4月19日	月		日本語		制作	
9	4月20日	火		現代美術演習A	○	制作	
10	4月21日	水		制作		制作	
11	4月22日	木		版画概論	○	制作	
12	4月23日	金		日本語	○	制作	
13	4月24日	土		フランス語2 版画講座		制作	
14	4月25日	日					
15	4月26日	月		日本語	○	講評	

学習目標

シルクスクリーン版画制作を通して孔版の専門的知識を習得し、自己表現に結びつくよう学習します。基本の直接製版方法を重ねて実習し環境にやさしい水性インクを使用し刷紙に刷ります。PCを使用した4色分解による4版4色の作品（18×25cm位）を1点、5版以上を使った作品（25×38cm位）を1点制作、色を刷り重ねる時の表現効果、用具資材の正しい使い方、手順を覚え多彩な効果を会得していきます。

予習・準備物

写真orイラストのデータ(200~300ppi程度の解像度でA4サイズ程度)、下絵(A3程度)、紙コップ、プラスチックスプーン、ウエス（ボロ布）、新聞紙、用紙（いずみまたは厚紙ケント紙）、制作マニュアル、マスキングテープ、試し刷り用紙（なんでも可）

注意事項

初日までにPCを使用した4色分解による作品用の写真orイラストのデータを用意すること。(短辺が1500pixel以上の物)

評価方法

習熟度と提出課題による採点